



他にはどんな環境問題があるの？



森林減少

木材や畑を作るために木を切りすぎることが原因で森林が減っています。世界最大の森アマゾンもあと50年で砂漠化してしまうと予測されています。動植物が減少するだけでなく、二酸化炭素を吸収するという大切な働きも失い、温暖化が更に進んでしまいます。



野生生物の種類の減少

野生生物は温暖化による森林の減少や乱獲などによって種類が減ってきています。

ジャイアントパンダ

気温上昇や気候変化で育たなくなる竹の種類が出てくる可能性があります。

ジャイアントパンダは食物とすみかの両方を竹林に頼っているので、その両方を失ってしまいます。



アフリカゾウ

2080年までに、アフリカ大陸で乾燥した地域が5～8%拡大し、一部が干ばつに見舞われると予想されています。

乾燥することで水が不足することは、アフリカゾウが生きていくうえで深刻な問題です。



アオウミガメ

アオウミガメの卵は、産み落とされた砂の温度でオスかメスか決まります。

気温上昇により砂の温度が上がると、メスばかりが増えてしまい、バランスがおかしくなり繁殖できなくなる恐れがあります。



これ以外にもたくさんの動物に絶滅の危機が迫っているんだって・・・



大気汚染おせんが引き起こす問題



アスベスト (石綿)

燃えないなどの理由で過去に様々な建物材料に使用されました。建物の解体工事により大気中に飛んで吸い込んでしまうと、将来肺ガンになる可能性が高くなるなど健康に悪い影響を与えます。

PM2.5

とても小さな汚染物質で、肺の奥深くまで入りやすく、健康に悪い影響をあたえます。自動車の排気ガスなど人間のくらしで出された汚染物質や火山の噴火などの自然現象が原因となっています。

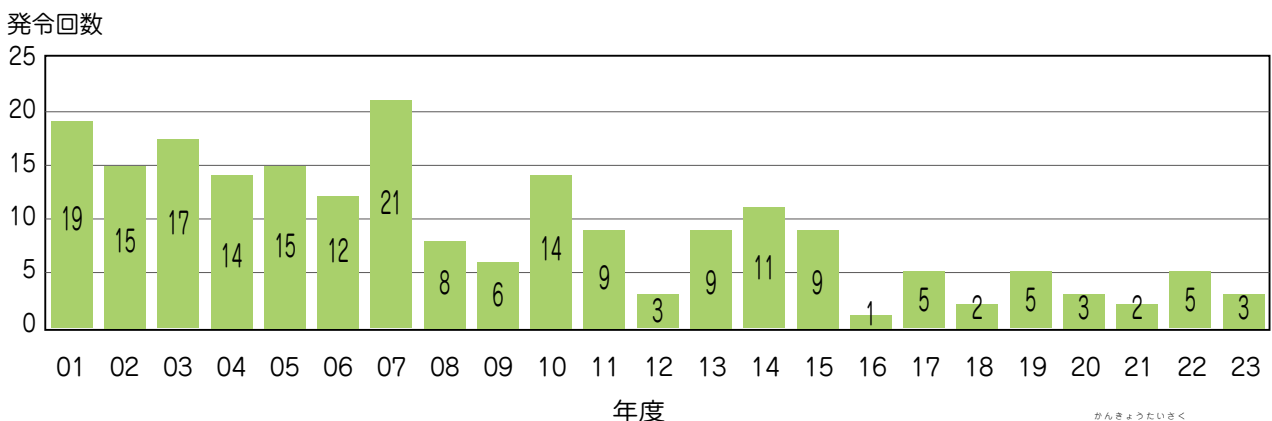
黄砂

東アジア内陸部の砂漠の砂などが強風で巻き上げられて大気中に広がり、日本などに降り注いでいます。運ばれる途中で有害な物質を取り込んでいる可能性があると言われていて、温暖化にも影響しています。

光化学スモッグ

排気ガスなどの汚染物質が太陽の光を浴びて変化した、光化学オキシダントが大気中に増えて起こります。目が痛くなるなど健康に被害が出るほかに、植物にも害を与えます。

所沢市の光化学スモッグ注意報発令回数



環境対策課調べ